

第8回 恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会
教育活動・学校事務部会（会議録）

会議の名称 第8回恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会
教育活動・学校事務部会

開催日時 令和6年6月18日（火） 午後7時00分から

開催場所 山岡中学校 1階 ランチルーム

議題 学校図書館のデザインについて
進捗状況と今後の教育活動・事務部会

公開非公開の別 公開

出席者 委員

大嶋 達也
夏目 裕行
近藤 晃幹
藤田 みのり（オンライン）
鈴木 真弓
小林 康予
片桐 宣伸
後藤 琢磨
深谷 友康
加藤 淳
近松 彩子
松田 正
梶屋 明広
松井 克仁
小栗 史也
三浦 祐揮
藤田 航平
榊本 草平（オンライン）
鈴木 直樹
藤野 貴子
増田 尚子

教育委員会
郷田 賢
各務 恵美

	小木曾 健太
	小島 光太郎
	岩島 慶尚
	市川 太一
	三宅 勝義
会議の内容	会議録のとおり
傍聴者の数	6名

副部長会 皆さん、こんばんは。ただいまより第8回恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会教育活動・学校事務部会のほうを開催させていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

まず初めに、部会長より挨拶いただきます。

部長会 改めまして、皆さん、こんばんは。学校が始まってもう2か月ほど経ちました。私のモットーは人生の入り口で世の中をつまらないとは思わせたくないという思いで今やっております。本校は不登校が結構多かったですが、そのモットーが通じたのか、一人、二人と不登校の子が戻ってきつつあるようになっております。大きな要因は対話です。やっぱり人は喋る人がいると元気になりますね。この統合の新しい学校のコンセプトにも人とつながるというのが真ん中にあります。人と話せる、自分の思いがいつでもさらっと喋れる、そして聞いてくれる人がいる、こういう日常をつくるというのはとても大事なことだと思っております。これからのキーワードは世界の人だと思います。世界の中にはもちろん外国人がいます。それから地域の人もあります。家族の人もあります。世界の人と明るく笑って対話ができるような学校がこの後2年後にはできていっているといいんじゃないかなというようなことを、校長部会では話をし始めているところです。

今日は学校図書のデザインについてのことがメインに話されると思いますが、皆さんの意見をたくさんいただいて、いい図書館ができれば、いい学校ができればと思います。どうぞ今日もよろしくお願いします。

副部長会 では、報告、協議事項に入っていきたいと思います。事務局のほうよろしくお願いします。

事務局 失礼いたします。事務局のほうから説明をさせていただきます。プレゼンのほうを見ながら、もしくはお手元の資料を見ながら聞いていただければと思います。まず、今回、もともとの予定としては、7月の末でということで次の開催を計画しておりましたが、急遽予定よりも早い時期で、なかなか余裕を持ての案内にならなくなってしまったということが大変申し訳なかったんですけ

れども、その理由といたしましては、こちらのほうからデザインについて環境部会等のほうに提言をした図書館のデザイン、これ大きな工事に関わるようなデザインについての設計のほうが決まってまいりましたので、それについて、メインの検討する部会は環境部会のほうなんですけれども、こちらからも提言を出させていただいておりますので、こちらの部会でも見ていただいて、確認をいただきたいという要望がありましたので、このような時期に開かせていただいております。申し訳ございません、ご了解ください。

では、その中でですけれども、今回も常に検討していただくときに、よりどころとするところとして、この目指す恵那南地区の統合中学校の姿というところになります。これにつきまして、もう少し細かな内容であったりとか、そういったところを決めていくということが大事なのではないかというようなご意見を前回のときにいただいておりますけれども、そういったところも含めて、教育委員会や学校の先生方のほうで組織している実務推進委員会のほうでも、そういったところについては検討を始めていただいておりますけれども、ただ、この全体の準備委員会のよりどころとするには、いろいろな手続を踏む必要がありますので、今の段階ではまだ我々がよりどころとするところとしては、この目指す恵那南地区統合中学校の姿、ここのところを今日は意識していただきながら、またご意見をいただければというふうに思っております。ここのところ中身にあるところで、自分なりに考えてみますと、その人とつながるというようなところがしやすい図書館ってどんなふうなところかなということでありますですとか、環境整備のところにあります豊かな学びを支えるICT環境の整備でありますとか、多目的ワークスペースの整備、こういったところを踏まえたときに、図書館がどんな形であるといいかというところについて、後ほどグループワークを入れる予定でありますけれども、いろいろ優先すべき内容を考えていただけるといいのではないかなということを思っております。

では、この図書館に関するこのこれまでの検討の流れを確認したいと思います。昨年度から参加してみえる方はご承知おきだと思いますけれども、今年から変わられて資料を受け継いだという方もあるかと思っておりますので、簡単に確認をしていこうと思っておりますけれども、特に図書館に関するところで検討がされたのは、第3回と第4回でございます。第3回の部会のときには、中学校の図書館が果たすべき機能、役割というのはどういったものがあるのかというようなことについて、情報を提供させていただいて確認をいたしました。そしてまた、現状の課題の確認ということで、今のこの山岡中学校の図書館、こういったところの課題、こういったところについて確認をいたしました。そしてこれからの学校図書館の在り方、こういったところについて、今、国がどんなことを求めているかということについて事務局のほうから情報提供をさせていただき、

その中で新しい中学校の図書館、こんなところがいいねということについて、意見交流を進めました。それを受けて、第4回のときには、第3回の部会における意見、こんなのが多かったですよということとか、そういったところをまとめて、じゃあ環境部会のほうへ、この部会として、こんなことを設計のときに大事にしてくださいという、提言する内容の確認ということで、第4回の部会のほうが進んでまいりました。

その際に、皆さんの部会の中で出てきた意見としては、このような意見が多くありました。ちょっと見にくいところもあるかもしれません。一番大きいところで言うと、落ち着き、くつろぎ、リラックス。2つ目のところは、利用したくなる、入りやすい、気軽。3つ目が、広い、開放的、オープン。4つ目のところが、木、木材、そして明るい。あと、順番に続いていきますけれども、こういったイメージ、こんなイメージの図書館がいいよねという意見がたくさん出てくる中で、改築の設計に反映させていってほしい事項として、この3つをこの部会として挙げております。一つ目は、広いスペースが必要ということで、今ちょうどこの上のところが、今の図書館になっているわけですが、そこだけよりも、広いスペースができるだけ取れるといいのではないかということですね。落ち着いて、学習、読書ができる空間、それを配置できるスペース、圧迫感なく開放的で入りやすい明るく広い空間、こういったところを実現してほしいというのが1つ目。2つ目が、利用しやすい環境づくりということで、生徒が気軽に利用できる雰囲気、空間デザインの工夫、多目的な利用を見据えて、外部からもアクセスしやすい場所とするということ、快適な空間づくりということで、リラックスして過ごせる空間となるようレイアウトの工夫が必要ということで、温度や照度が保たれていることは必須、こういったようなことが設計のほうに提言されました。

そして昨年度のまとめとして、校舎の造改築を議論している環境部会に伝えるんですけれども、設計案のほうができたらそこを踏まえて、さらに具体的な検討に移るということで、今年度の流れの方が進んでいるところです。

ここまでが昨年度の流れの確認ということになります。これを踏まえまして、今回出てきた設計図のところの確認になっていきますけれども、こちらが1階スペースになります。お手元のほうにA3で大きなものを印刷してありますので、見ていただければと思いますけれども、一番大きなところとして階段をどこに持ってくるかということと、あと1階と2階と両方とも広い図書館として活用するようにして、ここもゆくゆくは図書館になる、図書館のスペースになっていくというような設計で、単純に考えて、かなり2倍以上の広さになっているというようなところがあります。階段の位置なんですけれども、外側につける案であったりとか、皆様にお配りしたときにはもう少し向こうの窓際に近

い階段案だったんですけれども、最終的な案として、ちょうど今このシャッターの前辺りのところ、ここのところに階段がくる案で進めているところでございます。それを受けてこの1階部分ですけれども、じゃあその中で、あとどんな空間が考えられるかということで、設計のほうで入れていただいている案が幾つか出ております。例えばこの辺のところすけれども、この辺のところにプレゼンエリアということで、壁一面がホワイトボードとなっているような写せるスペース、それはこの辺りということになります。ちょうど今皆様がいるこの辺のところ、このラウンジソファ席ということで、ゆったりとした座面のラウンジソファを設置するというようなものを置いてはどうかというようなところなんです。そしてその奥の向こうの観葉植物があるあの辺りですかね、あそここのところには台形テーブル席ということで、キャスター付きの台形テーブルを組み合わせて、その活動の内容状況に応じていろいろ組み合わせながら、大きな机にしたり、小さな机にしたりというようなことができるようにしてはどうかというところです。一番奥のほう、あそこところはソファ席ということで、ちょっと囲われたソファのあるスペースのところというようなところ。今、校長先生辺りがいる後ろのちょっと奥のところにミーティングエリア、こういったところも配置できるのではないかなというような今設計のアイデアのところなんです。今の水道の前辺りのところ、ここにこの柱の前に壁がきますんで、あそここのところに準備室ということで、物を収納できるスペースというふうになっておりまして、例えばさっき説明したような台形テーブルですとか、そういったものを必要に応じてそこにしまうことによって、ここを広い空間として使うこともできるというようなことも考えられるのではないかなというようなことで、こちらの1階のデザインのほうが今進んでいるところです。

2階のほうは図書館の本が置いてある中心スペースということになります。全体で1万1,820冊という蔵書数が必要になるんですけれども、この部分については、2階を中心に置くことができるという今計算のほうをしております。そして左上のほうですね、あそここのところに閲覧スペースというようなところ、そういったところを持ってくるということで、この階段のところをつないで、上は本当に図書館的なところが大きいと思いますけれども、いわゆる図書館という感じがするかなと思います。一点、あそここの左上の閲覧スペースというところの壁全部本棚になっているところが写真であるかと思いますが、これをこの横から見た図面になりますと、1階のこの部分、階段のところから向こう側のところをこの壁の本棚のようにすることで、この辺のところ、ここにその本棚の壁がきて、このミーティングエリアというところを、少しここのところはこちら側のメディアワークスペースと壁ができるような形、そういったデザインで今進めていただいているところでございます。

設計については今大きくはこういった中でございますけれども、今説明したこの「〇〇スペース」というものについては、まだ設計段階で確定しているということではなくて、この後ご了解いただきたいのは、階段が真ん中について一、二階ぶち抜きの図書室にするというようなことについて、提言どおり進んでいるということによってよろしいのでしょうかということについて確認したいということになります。まずここまでのところで、もし何かデザイン等のことでご質問があれば受けたいと思います。

委員 すみません、準備室がそこにできるとおっしゃったんですけど、その壁は貼るスペースになるのか、今のところ普通の壁なのか、どんな感じですかね。

事務局 では、私からちょっとお話をさせていただきますが、基本的には映像を映そうとしておりますので白い壁にはなりますが、それを今ですと恐らく掲示をするような白いボードですね、こういったものを計画しようというふうに考えていますが、今のところ変更可能なんですけど、今想像しているのは掲示もできる白い壁を造ろうというふうに今考えています。

委員 ありがとうございます。

委員 いいですか。

事務局 どうぞ。

委員 最初に検討していたときに、中学校が集まるときに、蔵書というものが結構あるなというふうに聞いていたんですけど、取捨選択をされて、絞って、ほぼ2階で収納ができるよというようなことでしょうか。何か最初の頃聞いていたのは、結構入るのかな、狭いのかなというふうに思ったんですけども……。

事務局 人数を想定したときに必要となる蔵書数というのが一応決まりがあるんですけども、ここのところで全体で1万1,820冊というような、この数のところはそういった新しい学校になったときの、必要となる蔵書数はクリアした状況の数です。それが下まで使わなくても、一応上のところの本棚で収納することができるという今計算で、ただそこにじゃあ、5校からどんな本を持ってくる、どれは向こうに持ってくるというところはこれから司書さん中心で、あまり古いものは持ってこずにといいようなところの取捨選択は進めているところなんです。

委員 もう一ついいですか。ということは5校に残る図書室に本が置いてあるというような、そういうような感じですか。

事務局 そこまで今はっきり僕のほうでお答えはできませんけれども、ただ基本的には、もう学校は全部空けるということになりますので、持ってくるものは持ってくる、あとのものは廃棄するというのが考えになります。例えば、そうはいってももったいないものがこんなにあるなら、どこか地域のほうにももらうところにあるよとか、例えば、じゃあみんなでそのフリーマーケットか何かやっ

て、ちょっとでも何か活用できるようにしようとかっていうアイデアがあれば、それは活用していくことができると思いますけれども、そこにずっと残しておくということとはできないと思います。

委員 もう1個いいですか。たまにしか会議に来ていないので、いけないんですけど、このランチルームを図書室に利用するというような計画が決まったというのは、環境部会でも、そうですねここを使っていきましょうということが決まっていたのか、新たにどこかにつくろうというような検討がなされたのかどうかというのを教えていただけますか。わかる範囲でいいですけど。

事務局 じゃあ私のほうからお話をさせていただきます。図書館については、教育部会のほうで検討するという事で課題が与えられておりました。実際のところ、教育部会のほうで意見が出たほうが先です。ぜひとも広いスペースがまず欲しいとなって教育部会に出まして、であればもうランチルームしかないなというご意見が教育部会の中で出まして、それを環境部会に伝えて、環境部会のほうもそれを了承したというのが大きな流れになっています。

委員 ラウンジソファってというのは、これって何を目的としたスペースになっていると思ひまして、別の意味でゴロゴロするスペース空間を作られる、何かあったときに一定の規模が欲しいとか、そういったような目的で設けてあるんでしょうか。何か机があればちゃんとするのかなと思ったんですけど。

事務局 これはこのイメージに関するところで、一番最初のところでリラックスという言葉であったりとか、くつろぎという言葉が上位で上がっておりますので、そういったところを受けて設計業者さんのほうで、であれば普通のソファではなくてのんびりくつろげるソファというのを置くということもできますよってというようなアイデアとして入れていただいておりますので、例えば今日のこの後のグループワークの中で、ラウンジソファはやっぱりいいねというふうになるのか、いややっぱりここはいらないのではないか、優先順位が低いよというふうになるのか、また今日はそういったところのご意見をいただけるかと思っております。

委員 2階のほうに蔵書をまとめてみたいな感じでさっきお話を伺ったんですけど、この3つの中学校の姿の中に地域対応というので、一番右のところに地域を知り、地域を愛する生徒みたいなのがあるんですけど、それぞれの岩村なら岩村に下田歌子さんとか、佐藤一斎の資料とかいろいろあるかと思うんですけど、ほかの山岡や明智の生徒もそういうことが学べるというようなスペースは造っていただけることになるでしょうか。

事務局 はい、私のほうからお答えさせていただきますが、図書については例えば図書室の中でということになりますが、それ以外の学校が保有している伝統的なもの、歴史が分かるようなものについては、その図書館以外の場所で展示ができ

るようなスペースを環境部会のほうで検討しているというような状況でございまして、図書館以外のところで、そういったスペースも設けていきたいというふうに今考えています。

委員 イメージ的には郷土室みたいな感じですか。

事務局 そういうイメージですね。あんまりたくさんのは、もう全てというわけにはいきませんが、中で厳選したものが展示できるようなスペースを設けていきたいというふうに思います。

事務局 いかがでしょうか。ありがとうございます。今ご意見を伺いながら、基本的な質問はありましたけれども、特に提言したことが反映されていないというようなご意見は特になかったかと思しますので、ここまでの設計の進みとしては、ご承認いただいたということによろしいでしょうか。

では、この大きな設計を踏まえて、では今日の皆さんのお知恵をいただきたいところになりますけれども、グループワークのほうの進め方について、ちょっと確認していきたいと思います。

まず、各テーブルのところで五、六人くらいのグループになっておりますけれども、どなたか進行役を決めていただいて、簡単に自己紹介をしていただきましたら、自分の考えづくりということで、机の上に付箋が置いてありますので、さっき出たこの辺のスペースの中で、このスペースはやっぱり大事にしてほしいよねとか、これちょっと場所を変えてほしいよねとか、そういういろんなアイデアですね、先ほどみたいにやっぱり一部のところには、郷土の書物に関するものはやっぱり置いたほうがいいんじゃないのというアイデアとか、そういったようなここにはないけれど、加えたほうが良いようなアイデアとかあれば、付箋に書いていただければと思います。それを5分ぐらいで書いていただきながら、その後10分間ぐらいで意見交流、真ん中のほうにこちらの紙のほうもグループワーク用に置いてありますので、そこに書かれた付箋を貼りながら、ここのこのスペースってというようなことを皆さんの意見交流しながら、進めていただければと思います。そして皆さんの意見が出きったところで、今度皆さんの意見を踏まえて、学校図書館司書さんでありますとか、学校関係者でありますとか、市教委のほうが関わりながら、さらに詳細な設計を詰めていきますので、そのときに優先してほしいこと、優先順位をつけるとしたらどうしようというような形で、最後まとめていただければというふうに思っています。一応1から10番まで書けるようになっておりますけれども、全部埋まる必要はないですし、ちょっと1番、1つには決められなかったもので、2つぐらい1番がありますかというふうでも結構です。そんなふうにして少し優先順位を意識した、今度図書館に向けての提言みたいなところを、まとめていただければと思います。

最後、進行役の方に、うちのグループでは主にこんな意見が出て、こんな順位になりましたというところをご発表いただいて、グループワークのほうをしていくという予定で進めたいと思っております。

進め方のところ、また事務局の方も回りますので、ご質問があれば聞いてもらえればと思いますが、今日やっただく内容、大きくはよろしかったでしょうか。

では、早速、今、前向いてもらっておりますけれども、テーブルを囲むような形になっていただいて、リーダーの決定のところから進めていただければと思います。ではよろしくお願いします。

～グループ討議～

事務局　一応お時間がまいりましたけれども、よろしいでしょうか。もうちょっとだけっていうグループあれば教えてもらえば……。ありがとうございました。ではどんなような意見が出たのか、交流していきたいと思しますので、Aグループからお願いいたします。

Aグループ発表者　すみません、よろしくお願いします。Aグループでは、基本的にはとてもというか、子供たちが集いだりとか活動するためにはとてもいい環境が設定されているなということを思いながら、皆さんで交流しました。ちょっと今、そこまでたくさんはなくて、一つ一ついろいろ話をしたので、出たものだけ言うと、ただもっとよくしていくためにはどうしたらいいのかなというところ、どこも私たちお気に入りのポイントなのですが、例えば、2階の図書スペースでいくと、一人で読むスペースがもっとあるといいのかな、一人でもっと勉強したりとか、本を読んだりとか、グループとかそういうところがあるんだけど、一人で読む椅子やカウンターがあると、もっと落ち着いて読書に向かえるのではないかなとか、あとはこの図書館という機能面で考えると、2階にその機能がぐっと寄っている感じがするので、例えば1階でもこれだけソファやいろいろあるのだから、1階でも書架があり、本が書いて読めるような、この一、二階がそういうふうな状況になるといいのかなという、メディアスペースということなのであれなんですけど、そんな中にも本があってもいいのではないかと。例えばメディアスペースICTになってくると、調べ学習とか発表になってくると、資料関係のものの分類は下に置くとか、そういったような分け方をしていくのもいいのではないかというのがいいと思いました。

このプレゼンエリアは、ほかの中学校には絶対ないところなので、こういったところがあるということがいいなということ、それからソファ席もこういう様々なところでリラックスできるということがとてもいいのではないかなと。

ただその横にあるミーティングエリアというのが、どうせだったら囲ってしまわずに、もっと広くこのソファ席の延長じゃないですけども、大きく広くゆったりするか、もしくはミーティング、要はグループ学習ができるような、本当にそれぐらいの規模ならいいのかなということ、ちょっと何をやるのかに迷うスペースになってしまいそうだなというところが意見としてありました。あとは準備室が大きすぎるのかなという意見も出たり、ただ5校からもって集まってくるので、例えば既に書架のほうで1万1,820冊が収容可能というふうになっているんですけども、当然地域の資料であったりとか、大事な寄贈された本であったりとか、そういったものもあったりするので、そういったものを全部入れると大変なことになるので、ここの書架には置かないんだけれども、大切な資料なんかはこういうほうに入れるんじゃないかなというのも意見として出てきました。

ちょっと順位のところまではいかなかったんですけども、どこもなかなか捨てがたいんですけども、もうあとちょっと工夫があると子供たちが充実してできるのかなということで、すいません、話はそこまでにになりました。

以上です。

事務局 ありがとうございました。続いてBグループお願いします。

Bグループ発表者 Bグループです。Bグループは優先順位というかいろんな意見が出ました。質問も含めてです。よろしくお願いします。

まず、Aグループさんと同じで似ているところも言いますが、個別学習ブースがないのという点で、これはバスの待ち時間だったりとかですけど、学校からお家に帰るまでの間のちょっとした個別に自由にというか、そういうスペースとか、そこにはWi-Fiも当然飛ぶんでしょうけど、アプリも使って電源もあって、そんなのがあればいいのかなというのはありました。それからですけども、個別学習ブースと別に、せっかく窓際にスペースがあるので、今はやりじゃないですか、カウンターがあって、そこに電源があるという、カフェやマックもありますけど、スタバもありますけど、あんなのがいいんじゃないかという意見もありました。

あとこれ質問になるんですけども、フロアにタイルカーペット、専門用なんです。この辺は掃除のことを考えたりするとどうなのかなと。掃除のしやすさはとか、さっきもありましたけども、床でゴロゴロするわけじゃないので、素材はどんなものがいいのかという質問なんですけど。タイルカーペットというのは……。

事務局 タイルカーペットというのは基本は絨毯です。絨毯で30センチ角ぐらいに刻まれた絨毯ですね。これのメリットというのは、例えば飲み物とかこぼしたとき拭くわけにはいきませんので、絨毯ですので、1枚だけひっぺがすとそこだ

け変えられますよというこういうものですね。

Bグループ発表者 掃除のしやすさを考えたときに、どんな素材がいいのか、あと、これAグループからも出た質問、ミーティングの用途って教室でできることをこっちでやる、どんな用途があるのかな、それやっぱり明確にミーティングじゃなくて、ほかの用途だと子供たちは入っていいのかなっていうことで、迷っちゃうじゃないの。名称を考えたほうがいいかなと思いました。あと、みんなのトイレは期待大、これからの時代にぴったりというのが意見としてありました。あとは、これは我々も出ましたけど、1階がやっぱりもったいないので、特設コーナーとか新刊コーナーとか、今週は岩村の特集とか、来週は明智とか、月ごとでいいですけど、そういう何か子供たちの特設コーナー、新刊コーナーそういうのがあればいいのかなという、これはリクエストになってしまう、そんな意見も出ました。

あと3つは質問なんですけど、これは今、電子辞書、電子版、キンドルとか、将来的にああいった電子版の図書の検討はあるかなというふうに思いました。これは、平林先生、前のときにご経験があったそうですが、実際電子版のトライアルでやられたらしいんですが、あんまり実績は、貸し出しで、電子図書の貸し出しのあまり実績はあまり振るわなかったそうです。でも子どもたちはiPadを持っているので、将来的には親さんが許せばそういう流れもお願いします。これから始まるんで、その中でWi-Fi飛ばせばということもあります。あとソファもね、すてきなソファで色とりどりでいいと思います。子供たちが使うと遊ぶとかで大変じゃないかと心配しています。ほかあと台形テーブル、これだって使いやすいのかなと、普通のテーブルでもいいんじゃないかとそういう意見もありました。

以上、Bグループでした。

事務局 続いて、Cグループお願いします。

Cグループ発表者 Cグループも意見が幾つか出まして、中には要望チックなものも入っていますが、ご了承ください。

まず1点目が、恐らく木造というか、本を置くところも木を多く使うスペースだと思うので、できれば恵那市の木材を活用していただければと思います。次が、できるだけ5校の本を集めて、無駄な破棄をしないというのと、その本を配置するときも、低学年の子が取りやすいような書籍を下の段だとか、そういったような配慮ができるといいなというような意見がありました。

続いてが、今、本離れ、読書離れ、活字離れというのがありますので、本に触れる機会を持ってほしいというので、パソコンとかでデジタルを駆使して本を検索するだとか、そういったような設備があると、本に触れる機会が持てるのかなといった意見がありました。

あと、Aグループ、Bグループにもありましたが、集中して使える個人スペース、窓際なり、個人スペースなりをといた意見がありました。

次が、ラウンジソファのスペースで、横になれるスペースというのが、例えば給食の後、どうしても眠くなちゃって、午後の授業とかにも影響が出ちゃう子もいるので、そういった子たちがちょっと一休みできたり、生徒はもちろんなんですけど、先生とかで使えて、少し保健室の休憩とはまたちょっと違う休憩スペースみたいな、そこで活用できればいいのかなといった意見がありました。

最後になりますが、プレゼンエリア、今、机が13ありますけども、このエリアで1クラスの人数が授業等で利用できるスペース活用ができるといいなといった意見がありました。

以上です。

事務局 Dグループをお願いします。

Dグループ発表者 Dグループです。4つあります。

1つ目は、今、ラウンジソファの話も出ましたが、このグループでは必要かなといったところで、むしろここにラウンジソファというよりも、全体として1階になるそうなんですけど、子どもたちは例えば本を借りて、それを座って読むスペースとか、あるいはバス待ちのときに勉強するスペース、つまり机とか椅子が、もう少しあるといいんじゃないかなということが出ました。

2つ目が、さっき台形テーブルの話も出ましたが、上矢作かどこかにあるそうなんですけど、「割と使いやすいよ」ということで、いろんな形に変えられますので、ただキャスターということで、地震が来たときぐちゃぐちゃ動いてしまうと危ないので、ロックができるようなやつとか、あるいは地震対策が施されたキャスターがあるといいかなということでした。あとは真ん中に行き来できる階段があるというのがいいなということ、バス待ちもそうですし、2階で本を借りている子がさぐちゃぐちゃ降りてこれる、ぐるっと回ってこなくてもいいですとか、ということで1階と2階の行き来がしやすいというところがいいなということでした。そして最後ですけど、夜なので景色が分からないですけど、2階のこの上ですかね、書架がずっと置かれるような感じですね。書架もいいんですけど、例えばちょっと一部外の景色が見えるとか、そういう部分があってもいいかなと。少し安全面で危ないようでしたら、窓を窓ガラスにするとか、そういったところも考えられるかなというところが意見が出ました。

以上です。

事務局 ありがとうございます。特に多かったところとしては、一人一人で学習するスペースとか、そういったところが確かにない中で、いろんな意見をいただきましたので、そういったところをまた今後のデザインのほうに反映させていた

だいたりですとか、司書さん方に皆さんの意見を伝えて、できるだけ反映していくというような形でやっていきたいと思いますので、貴重な意見ありがとうございました。後ほどグループの最後の集計したものを、順位づけなしならなしで結構でございますので、集めさせていただきますので、机の上に置いてお帰ってください。ありがとうございました。

では、このまま続けていってよろしいですか。

では、これで検討は終わりになるんですけれども、ちょっと皆様に情報提供というか、近況報告ということで、私から最後にお伝えさせていただきます。

議題18の生徒会に関する事ということで、こちらの部会のほうは対応しているわけなんですけれども、今年度の内容として、執行部による交流会を月1回程度実施するということや、交流内容は生徒会のスローガンや活動内容、行事について各校の様子を紹介したり、アイデアを交流したりするというような内容がありました。実は今日の昼間に生徒同士の交流会の第1回目がありましたので、本当は動画を持ってこれるとよかったんですが、そこまでちょっと手が回りませんで、写真だけちょっと持ってきました。ちょっと見ていただくとこんな感じで、それぞれの生徒会の子たちが、右上のところで言うと岩中人権宣言なんていうことについて、こんなの自分のところではやっていますよというようなことを話をしたりしながら、何々学校さんはどうですかなんていうようなこととか、何か質問ありますかなんていうようなこととかを交流のほうをしていました。40分間の交流会でしたけれども、その中で子供たちなりに最初は照れている様子もありましたけれども、生徒会の様子等々について、交流を進めていました。これまた右上のところ、えらく人数が多いところがあると思いますけれども、これは生徒会の子たちではなくて、パブリックビューイングを設定してくださいまして、生徒会役員とは関係のない子たちが、生徒会役員の子たちがどんな様子を話し合っているのかというようなことについて、見ていただくというのをやっていただきました。これは岩村中学校さんでやっていただいたんですけれども、こんなアイデアもあって、多分これから先、他の学校も積極的に取り入れたりとかしながら進んでいくのかなんていうようなことを思いながらやっております。月1回程度ということで計画しておりますけれども、実は2回目は明日やる予定であります。

今日印象的だったところとしては、各学校のこれまでの伝統であったりとか、例えば三本柱とかいろんな各学校のことを、今日交流していたんですけれども、ふとある生徒会の子が、この伝統を統合したときにどうしていこうということ、自然と子供たちが話し合っていました。それはやっぱり残していきたいよねというところで、今日は話が終わったんですけれども、じゃあどんなふうにして残していくのか、そういったところについて、これから生徒会を中心にし

ながら、子供たちのほうがいろいろなことを考え出しているのかなということも思った交流でした。自分もオンラインで見させてもらいましたが、こんなことがありました。またこういった実施されている様子につきましても、この部会を使って皆様にお伝えしていければなと思いましたが、今日は写真だけですけれども持ってまいりました。ご承知をお聞きください。こんなふうに進んでいます。

では次は、次回の部会についてということで、ちょっとお話をしたいというふうに思います。時期等については、また後でご検討いただければと思いますけれども、内容としましては、今度7月末に本当はやる予定だったところの、学校備品、教材備品の整理というところが、やはり次回も内容になるかなと思います。ここの画面のところにありますように、5校の備品の把握というところから、必要となる備品の把握、そして特色ある物品等が出てきたときに、それをどういうふうにしていくのか、今日もちょっと話題がありましたけれども、学習スペースみたいなものがあるのか、図書館に入れるのかというようなことがありましたけれども、そういったものが、どんなものがあるのかというようなことが、夏休みの後半ぐらいになったときには、予想としてある程度見えてくるのかなと思っています。そういうところから、今度各校から持ってくるものと、購入するものというようなものの選定というところが出てきます。そこで、部会で検討していただくのが一つ目が、特色ある物品、種類であるとか量であるとか、こんなものが見えてきたときに、これをどういうふうにすることができなのか、また不要品の処分方法というようなことで、今日も本はなるべく廃棄をしないことが大事にできないかというようなご意見がありましたけれども、そういったときに、スペースとしてはやっぱり限りがありますので、そういったときにどういった方法があるのかということについて、次回は協議が進められるといいかなと思っています。

もしこういったところで何かいいアイデアがありましたら、次回のときには持ち寄っていただけるといいのかなというふうに思います。

これはタイムスケジュールのほうですけれども、6年度の9月のところが当初予算要求ということになっていきますので、ここに向けて取り組んでいると考えていますので、正直7月末までだと、ちょっと今話をしたような準備のほうで、動き始めてくると結構えらいということが見えてきますので、8月末に行って9月のこの予算要求のところに合わせていくというような感じになってくるかなということを事務局としては考えているところです。

課題23の予算計画に関することということですのでけれども、こちらについても次回少し皆様のご意見に伺うようなところまで持ってこれたらなということも思っているところです。特にお金の集め方とかということについては、ど

ういった方法が考えられるのかというふうに、案のほうを少し整理しながら、そこに皆様のお知恵をいただきながら進めていくというようなところも、次回何とか持ってこれたらいいなと思っています。ぜひこういったところについてもご意見等がありましたら、次回のときにご意見いただけるといいかなというふうに思っています。

徴収金の黒点3つ目のところで補助教材を合わせるというようなところについても、今年度から取組始めているところですが、そういったところもあるかと思います。

事務局から次回の内容になりようなどについては、以上というふうに思いますけれども、時期、場所等について、もしご意見があればということをお願いしますけれども。

委 員 すいません、時期、場所じゃないけど、このタイムスケジュールの資料、前回の総会の後にもこの部会で言わせてもらったんですけど、非常に読みにくい。もっとグリーンを濃くするとか、黒字にするとか、もっと実際に使えるようなふうに何とかしてもらえませんか。教育委員会の皆さん、目がいいので読めるかもしれませんが、私にはちょっと難しいです。

事務局 分かりました。

委 員 白抜きじゃなくて黒字にするとかですね。

委 員 そうです。

委 員 それからグリーンをもっと濃くするとか、コントラストをはっきりさせてください。白抜きでね、ちょっと黄緑じゃちょっと、その前のグリーンに乗った白字はまだ読めるんですけど、すいませんが、ちょっと。

事務局 分かりました。前回もご指摘いただいたので、今回できるだけちょっと大きめのタイムスケジュールになるように……。

委 員 大きくはなっている。

事務局 またさらに。ありがとうございます。では、どうしましょう。では、次期、場所のほうについては、事務局案、ちょっとお話をさせていただいていいですか。

副部長 今、3番の次回の教育活動の部会の時期をどうするかという話に話題が入ってきましたので、事務局案をお聞きいただいて、その時期でいいのかということを確認したいと思います。よろしくお願いします。

事務局 事務局としましては、先ほどもお伝えしたように、備品のほうの確認のほうはですね、7月末までだとちょっとやっぱり学校の先生方にもご協力いただきながら進めておりますけれども、夏休み中が中心になるかなということをやっぱり思っております。そうすると、7月末ではなくて1か月ずらした8月末で一度やって、この9月のところに間に合わせるというような、9月末でいかがでしょうかというようなところが事務局案です。場所としましては、ここ、岩村、

山岡ときましたので、残りの3地区の中でというふうに思いますので、そこについてはどこということは分かりませんが、残りのところが3回ぐらいは今年度中にあると思いますので、必ず1回ぐらい回るかなというふうに思いますので、ぜひここでというところがあれば、そうでなければ順番に事務局にお任せというふうにさせていただければ検討させていただこうと思いますが、いかがでしょうかというところです。

副部会長 では、開催日時についてですが、8月末という、細かい日程については事務局のほうから連絡が入るということで、8月末でよろしいでしょうか。では、次回は8月末を第9回、8月末をめどに案内をしていただくということでよろしくをお願いします。

会場については、あと3地区で串原があったり、明智があったり、上矢作があったりというふうに順番に回っていくというようなことですが、よろしいですか。では、それは事務局にお任せということでお願いしたいと思います。

では、本日予定されていた内容はこれで全て終了しましたが、何かここでご意見やそういったものがあれば。

事務局 学校名については、今、部会のほうで案のほうで、この間新聞のほうに出ていましたけれども、1案、2案のほうで恵那南中学校、恵南中学校ということになって、この後は幹事会、理事会等が通って、総会で最終決定というのが……。

事務局 7月下旬。

事務局 7月下旬ぐらいの総会のところで正式決定という……。

副部会長 それではよろしいでしょうか。では、これで全ての議題内容が終わりましたので、これで会を閉じたいと思いますがよろしいですか。では、次回はまた8月末になると思います。よろしくお願いします。